

アドミッションポリシー(募集理念)

【総合ビジネス学科】

総合ビジネス学科・総合ビジネスコースでは、「しらゆりの如く 気品豊かで 愛情こまやかな 温かみのある 女子を教育する」という本学の建学の精神を柱に、男女共同参画社会の中で自立して働くことのできる人間、学問的知性と気品に満ち溢れた人間、ビジネスマナーとコミュニケーション能力を備えた温かみのある人間の育成を目標としています。

それを実現するために、経済・経営・法律など、短期大学としてふさわしいアカデミックな学問を基礎として、企業で働くために必要なコンピュータ技能や、秘書学・ビジネス実務演習・ビジネス心理学概論など社会人としてのビジネスマナーを習得するためのカリキュラムを多数用意しています。

特に、新しいカリキュラムでは、自分の将来の目標に向かって各自が自由に授業を選択することができるようになっており、総合ビジネス学科・総合ビジネスコースへの入学希望者には、自分の進む道は自分で切り開いていけるような、自己責任と創造力が求められます。

また、多くの資格や検定にチャレンジして自分自身のキャリアを高め、自分自身を積極的に売り込むことができるような能力も必要とされます。

以上のことから、総合ビジネス学科・総合ビジネスコースでは、次の条件を兼ね備えた志願者を求めます。

- ①本学の建学の精神並びに総合ビジネス学科・総合ビジネスコースの人材育成に理解を示し、ここで学びたいという強い意欲を持つ人。
- ②大学生としての自覚と誇りを持ち、アカデミックな学問への強い探求心のある人。
- ③アンケート作成やデータ分析に興味を持ち、ワードやエクセルなどコンピュータ技能を身につけ、地域社会での活躍を志す情熱と行動力のある人。
- ④将来の目標を明確に持ち、その実現へ向けて自主創造する努力を惜しまない人、またはそのような実績のある人。
- ⑤他者への深い関心を持ち、周囲の人とも積極的に関わりながらコミュニケーション能力を高め、協調性やホスピタリティー精神を大切にしたり、より良い人間関係を構築したいという意欲に満ちた人、またはそのような実績のある人。
- ⑥自分自身のこれまでの実績をきちんと評価した上で、上記①～⑤についての自分自身の考えや決意を、第三者に明確にアピールすることができる人。

【児童教育学科】

児童教育学科では保育・教育の専門職としての保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、児童厚生二級指導員などを養成しています。これらはいずれも地域社会で必要とされ、かつ活躍が期待される専門職です。本学科では、人間形成の初期段階に深いかかわりをもつ保育や初等教育について、子どもの育ちの観点から連続性をもってしっかりと学び、将来、保育および教育の現場でリーダーとして活躍する専門職業人を養成することを目指しています。

そのため児童教育学科では、基本的に以下の条件を兼ね備えた志願者を求めます。

- ①保育者・教育者を目指し、地域社会に積極的に参加する意欲のある人。
 - ②子どもや子どもを取り巻く環境に強く関心を持って、学習あるいは実践したいという高い志を持っている人。
 - ③幼児期からこれまで自分が努力してきた活動の成果について、自分で評価し、自己の長所や個性を具体的に表現できる人。
- その上で、各クラスではさらに次のような志願者を求めています。

昼間主コース 初等教育クラス

- ①教育に関する広い知識と深い専門性を持ち、児童や保護者、地域社会に信頼される力量ある小学校教諭を第一に目指し、就学前教育・保育にも関心がある人。
- ②教育現場への学習支援ボランティアに積極的に参加活動できる人。

昼間主コース 心理教育クラス

- ①心理学に関する科目を学び、子どもたちや保護者の支援、カウンセリングの方法について積極的に学びたいという意欲のある人。
- ②人間（子ども・大人）の心のしくみや行動の不思議さに関心を持ち、自分や相手を積極的に理解しようとする意欲のある人。

昼間主コース 福祉教育クラス

- ①地域や社会全体で子どもや家族の幸せのために、行動する意欲のある人。
- ②実際に地域のコーディネーターとして活躍したいという高い志を持っている人。

夜間主コース 人間発達クラス

- ①乳幼児期、学童期、思春期、青年期の「発達」に関心を持ち、積極的に学びたいという意欲のある人。
- ②働きながら学びたいという強い意志を持ち、地道に学業を継続することができる人。